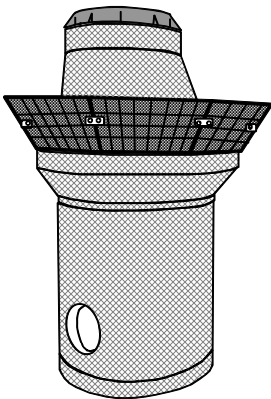


浮上防止マンホールフランジ工法

(財)下水道新技術推進機構と浮上防止マンホール工業会との公募型共同研究により、『新技術研究成果証明書』を取得しています。



◎対象マンホール

- ・マンホール0号、1号、2号、3号、4号、5号(楕円、矩形マンホールにも対応可)

◎性能

- ・水平動と鉛直動の同時加震での振動台実験により、浮上防止性能が確認されています。
- ・地震時の地盤沈下に対して、地盤とマンホールに段差が生じにくい追随性を有しています。

◎特長

- ・既設、新設マンホールに設置できます。
- ・振動実験を三次元大型振動台(土木研究所)で行っています。
- ・水平と鉛直振動を同時加振し浮上の検証を行っています。
- ・浮上力の検討を「共同溝設計指針」に準じた揚圧力で計算しています。

○無対策マンホール

(加振前)



(加振後)

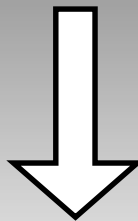


○浮上防止マンホールフランジ工法

(加振前)



(加振後)



事務局 332-0021 埼玉県川口市西川口5-10-3 フクハラキャスト技研内
TEL 048-257-0910 FAX 048-254-6284 URL <http://www.fmhk.jp/>

浮上防止マンホール工業会